

産業能率大学 情報マネジメント学部

簿記応用	履修年次	2	
	単位	2	
友寄 隆哉	配当期	前	
	授業方法	講義 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>授業は基本知識のインプット授業と、知識の定着をはかるアウトプット授業に分かれる。インプット授業では、クレジット売掛金や電子記録債権など個々の会計知識の背景から具体的な仕訳の方法、計算テクニックなどを学ぶ。ここではある特定の取引から勘定科目を選定し、実際に仕訳を行うという一連の流れの習得が重要である。現象をしっかりと理解して暗記に頼らない方法を伝授する。アウトプット授業では問題演習を通して学んだ知識を体で覚えるようトレーニングする。簿記は計算技術的な側面もあり、繰り返しトレーニングすることでマスターすることができる。しっかりと体にしみこませることが重要である。また定期的に理解度確認テストを行い会計知識の効果的な定着を図る。授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社の会計に関する知識を身につける。 ・自己のキャリア形成のために、日本商工会議所主催の簿記検定試験2級に合格するための商業簿記の基礎知識を身につける。 ・合格するために、相応な時間をかけて練習するなど、意欲的に取り組むことができる。 			
成績評価の方法			
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験、授業外学習、提出課題、小テストおよび授業出席によって総合的に評価する。 			
週	授業項目	週	授業項目
1	簿記一巡の手続き	8	有形固定資産(Ⅰ)
2	損益計算書と貸借対照表	9	有形固定資産(Ⅱ)
3	商品売買	10	リース会計
4	現金および預金(Ⅰ)	11	無形固定資産と研究開発費
5	現金および預金(Ⅱ)	12	決算手続(Ⅰ)
6	債権・債務	13	決算手続(Ⅱ)
7	有価証券	14	決算手続(Ⅲ)期末テスト